



れんげそう(まめ科)

中国から渡来し、水田に緑肥として栽培したが、現在は野生化している。葉は互生し、9～11枚の小葉よりなる。茎頂に紅紫色の蝶形花を輪状につける様子が蓮花をおもわせる。ゲンゲともいう。

花期 4～6月

草たけ 10～25cm

生育地 水田，田のあぜ，道ばた